

# さがえ

市議会だより

No.123

2014年10月20日

## 心が一つになった素晴らしい団結

9月6日(土)、「見せる団結！無限のパワーで勝利をつかみとれ!!」というテーマで、寒河江中部小学校の大運動会が行われました。赤組・白組とも心が一つになった素晴らしい団結の姿を見せてくれました。

- 発行 寒河江市議会
- 編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。



# 9月定例会

9月定例会は、9月2日から19日までの18日間の会期で開かれ、平成25年度各会計決算の認定11件、人事案件2件、補正予算4件、条例改正3件、条例制定6件、その他3件の合計29案件を審議した結果、いずれも原案のとおり同意、認定、可決しました。また、請願1件が採択され、それに伴う意見書の議案案を可決し、意見書は直ちに国の関係機関に送付しました。また、請願2件は継続審査となりました。



## 同意

◇教育委員会委員の任命  
任期満了に伴う再任に同意しました。

渡邊 満夫さん(寒河江)  
◇市表彰

地方自治の進展に貢献

高子 武さん(高松)

産業経済の振興に貢献

古澤康太郎さん(寒河江)

◇人権擁護委員の推薦

渡邊 一博さん(三泉)

佐藤美奈子さん(寒河江)

## 報告

### 財政の健全化判断比率

実質公債費比率(注1)

14・1%(25%)

将来負担比率(注2)

90・0%(350%)

※(一)内は早期健全化基準  
(注1)一般会計が負担する公債

費等の標準財政規模(市

税や普通交付税などの合

計額)に対する比率

(注2)一般会計が将来負担すべ

き実質的な負債の標準財

政規模に対する比率

## 議案等に対する 主な質疑等

### 市税条例の一部改正について

議員 軽自動車税は実質的に値上げとなるのか。

答弁 実質、割合的には、

牽引関係の車と農作業関係

の車が1・5倍、その他の

ものが1・25倍となります。

### 損害賠償の額を定める 条例について

議員 医療事故が発生した

時点で明らかにすべきであ

り、なぜ公表しなかったのか。

答弁 当時の事務手続き上

の対応に至らぬ点があった

からと思われる。

議員 医療事故は二度と起

こさない対策が必要。再発

防止はどうなっているのか。

答弁 再発防止対策として、

事故前は骨折のギブスカッ

トを看護師が行っていました

が、事故後は、医師が行

うよう改善しています。ま

た、毎月の医療安全管理委

員会の中で、各部門から提

出されたヒヤリハット報告

書を精査し、医療事故が起

きないように十分注意を払  
っております。

### 駐車場設置及び管理に関する 条例の一部改正について

議員 慈恩寺の駐車場を第

1、第2とすると、どちら

が第1で、どちらが第2か

分からなくなるのでは。

答弁 下の駐車場を第2と

することで、第1もあるん

だろうと思っていた。だく意

図があります。また、下の

駐車場の大きな案内地図に

より、上に第1駐車場があ

ることが分かる仕組みにす

るために、名称を変更する

ものです。

## 予算特別委員会

### 一般会計補正予算(第3号)

議員 老人福祉センターの

木質ペレットポイラー設置

について、どの程度のもの

なのか。また、現在の重油

ポイラーはどうするのか。

答弁 ペレットポイラーの

最大蒸発量は500kg/h

で、価格は設置工事を含め

て2,500万円です。また、

現在ある重油ポイラーは撤

去せずに置いておきます。  
議員 小・中学校の洋式ト

イレ工事は、完了まで何年

くらいかかるのか。

答弁 各トイレに1カ所と

すると、今年度当初予算で

7カ所整備予定でしたが、

補正予算で16カ所整備でき

ますので、今年度は23カ所

整備できることとなります。

来年度以降整備が必要な箇

所は、49カ所ということに

なります。整備するには、

1カ所あたり50万円かかる

ということですので、でき

るだけ早い時期に完了でき

るようにしたいと思います。

## 決算特別委員会

### 平成25年度一般会計決算

議員 市民生活安全対策事

業緊急雇用について、市内

8カ所にサポーターを配置

しているが、場所と今後の

配置対応の見通しを伺いた

い。

答弁 サポーターの配置で

すが、国道287号と市道

木の沢金谷1号線交差点、

県道天童寒河江線と市道木

の沢金谷1号線の交差点、中島屋本店交差点、県道元町高屋線と市道浦小路高屋線交差点、南寒河江駅東側県道血沼河北線の交差点、日田八楸線とほなみ団地西根線交差点、南町佐藤薬局前十字路、おーぼん前変形丁字路に配置をしております。また、緊急雇用は平成25年度で終了しましたが、今年度は市の単費で行っており、今後も子供たちの安全のため配置をしていきたいと考えております。

**議員** がん検診推進事業について、対象となる方にクーポン券を発行して受診を促しているが、2〜3割の受診率になっている。これをどのようにとらえているのか。

**答弁** 平成21年から行っている事業ですが、30%と低い受診率であり、もう少し上げなければなりません。他で受診している対象者の方も入っておりますが、受診勧奨を2、3度行っているところです。

**議員** 2年目となる除雪事

業の総合窓口の市民の反応はどうか。

**答弁** 苦情の電話が多いのですが、女性の方を採用しており、スムーズにお答えしていただいて良かったと思っております。

**議員** ゆめタネ@さがえの推進事業で、実行委員会に2,500万円、緊急雇用に2,595万6千円となっているが、これをトータルしたのが実質的な経費ととらえていいのか。

**答弁** この2つに、市が直営で行った工事請負費と業務委託料を合計したものが経費です。

**議員** 山西米沢線の補助事業で、繰越明許となっているが、現時点で、その後の経過はどうか。

**答弁** 用地契約については、全て終了しています。ただ、スーパ―等商業施設関係で借りている店舗が済んでいませんが、工事も発注しておりますので、今のところ順調にきていると思います。

## 平成25年度各会計の決算額

(単位：円)

会計	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計		17,004,144,203	16,422,258,056	581,886,147
特別会計	公共下水道事業	1,514,051,011	1,514,051,011	0
	浄化槽整備事業	180,571,897	180,571,897	0
	簡易水道事業	3,624,071	3,624,071	0
	国民健康保険	4,339,848,137	4,198,971,372	140,876,765
	後期高齢者医療	426,157,069	420,304,809	5,852,260
	介護保険	3,416,507,856	3,416,351,606	156,250
	介護認定審査会共同設置	24,974,904	23,004,626	1,970,278
	財産区（高松、醍醐、三泉）	825,543	478,676	346,867
企業会計	市立病院事業	収益的收入 1,699,174,181	収益的支出 1,717,304,832	—
		資本的收入 246,002,000	資本的支出 286,670,093	—
	水道事業	収益的收入 1,078,171,521	収益的支出 936,759,236	—
		資本的收入 40,748,230	資本的支出 407,314,728	—

## 9月定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議案名等	採決結果
議第41号	寒河江市教育委員会委員の任命について 任期満了に伴い渡邊満夫氏を再任するもの	全会一致で同意
議第42号	表彰について 表彰条例に基づき、高子武氏、古澤康太郎氏を表彰するもの	全会一致で同意
認第1号	平成25年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第2号	平成25年度寒河江市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第3号	平成25年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第4号	平成25年度寒河江市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第5号	平成25年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第6号	平成25年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第7号	平成25年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で認定
認第8号	平成25年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第9号	平成25年度寒河江市財産区特別会計（高松、醍醐、三泉）歳入歳出決算の認定について	全会一致で認定
認第10号	平成25年度寒河江市立病院事業会計決算の認定について	全会一致で認定
認第11号	平成25年度寒河江市水道事業会計決算の認定について	全会一致で認定
議第43号	平成26年度寒河江市一般会計補正予算（第3号） 老人福祉センター運営事業費等1億7,688万7千円を追加するもの	全会一致で可決
議第44号	平成26年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 前年度決算等に伴う基金積立金及び療養給付費等負担金などの精算に伴う償還金を追加するもの	全会一致で可決
議第45号	平成26年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第1号） 前年度決算等に伴う基金積立金及び介護給付費等負担金などの精算に伴う償還金を追加するもの	全会一致で可決
議第46号	平成26年度寒河江市立病院事業会計補正予算（第1号） 医療事故の損害賠償に伴い、医業外収益を追加するもの	全会一致で可決
議第47号	寒河江市市税条例の一部改正について 地方税法等の一部改正に伴い、地域決定型地方税制特例措置の導入について 所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第48号	寒河江市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について 「子ども・子育て支援新制度」開始に伴い、諸基準を定めるもの	多数で可決
議第49号	寒河江市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について 「子ども・子育て支援新制度」開始に伴い、諸基準を定めるもの	多数で可決
議第50号	寒河江市保育の必要性の認定に関する条例の制定について 「子ども・子育て支援新制度」開始に伴い、保育の必要性の認定基準を定めるもの	全会一致で可決

議案番号	議案名等	採決結果
議第51号	寒河江市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について 児童福祉法改正に伴い、諸基準を定めるもの	全会一致で可決
議第52号	寒河江市医療費支給に関する条例の一部改正について ひとり親家庭等医療給付事業において、配偶者が保護命令を受けた者等を対象者に追加するもの	全会一致で可決
議第53号	寒河江市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	全会一致で可決
議第54号	寒河江市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について	全会一致で可決
議第55号	寒河江市駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正について 慈恩寺駐車場の名称を変更するもの	全会一致で可決
議第56号	損害賠償の額を定めることについて 医療事故に係る損害賠償の額を定めるもの	全会一致で可決
議第57号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について 田代辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更するもの	全会一致で可決
請願第5号	少人数学級の推進及び義務教育費国庫負担制度の改善を求める意見書の提出に関する請願	全会一致で採択
議案第6号	少人数学級の推進及び義務教育費国庫負担制度の改善を求める意見書の提出について	全会一致で可決
	請願第6号（集团的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないことを国に求める意見書の提出に関する請願）を閉会中の継続審査とすることについて	多数で可決
	請願第7号（「農政改革」の再検討と緊急の過剰米処理を求める意見書の提出に関する請願）を閉会中の継続審査とすることについて	多数で可決

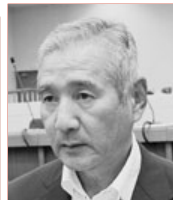
## 賛否表(9月定例会) (全会一致での賛成による同意、認定、可決及び採択以外の表決を掲載しています。)

議案名等	議員氏名等																	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	阿部清	遠藤智与子	後藤健一郎	太田芳彦	國井輝明	沖津一博	工藤吉雄	杉沼孝司	辻登代子	荒木春吉	新宮征一	佐藤良一	内藤明	高橋勝文	川越孝男	那須稔	木村寿太郎	
認 第 1 号 平成25年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 5 号 平成25年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 6 号 平成25年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 第 7 号 平成25年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 4 8 号 寒河江市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 4 9 号 寒河江市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第6号を閉会中の継続審査とすることについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第7号を閉会中の継続審査とすることについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 -は欠席







太田 芳彦  
議員

## ペーパーレス化推進について

現代社会においてペーパーレス化は、当たり前に行われている。市役所でのコピー用紙の購入枚数が大変多いと聞いているが、以下について伺いたい。

- ①コピー用紙の購入状況について
- ②これまでの行政活動における紙使用削減の取り組みについて
- ③今後の展望について



市長 ①平成25年度の購入実績はA4版A3版合わせて371万9千枚で、平成23年度と比べ約9%減と相当程度減少しています。②業務管理、財務会計システム等の活用や市役所への電子申請等の利用により電子化を進め、紙の削減に取り組んでおります。

③情報通信技術の更なる導入拡大を視野に入れ、先進事例等の調査研究に取り組んでまいります。

## 住居表示について

市内には十千番地の表示が多くあり、番地についても順序良く並んでいないこと、複雑に入り組んでいるところがあり、分かりづらい住所がある。以下について伺いたい。

- ①一部地域で調査、見直しをできないかについて
- ②住居表示を変更したい旨の要望があつた場合の対応について

市長 ①地域住民の皆さんが十分議論をされて要望があれば、説明会や、地域住民、事業所及び土地建物の所有者全員へのアンケートを行い、住所の変更について進めてまいります。

②袋小路になっていたりするところでは住居表示が重複することにより、同じ住所になっております。より良い解決の方法について、地域の皆さんと話し合いながら取り組みを進めてまいります。



辻 登代子  
議員

## まちづくり寄附金（ふるさと納税）について

寒河江市まちづくり寄附条例の目的は、寄附者の意向を反映し個性豊かで活力のあるまちづくりに資することである。制度の利点として、寄附を受ける自治体はまちづくりの推進が図られ、寄附者は寄附金のうち2千円を超える部分が、寄附の翌年度に課税される所得税と住民税の税額から限度額まで控除される点である。

まちづくり寄附金の増額を目指しての取り組みについて伺いたい。

- ①過去6年間の寄附の実績について
- ②寄附金から返礼品などの費用を差し引いた実質的寄附金額について
- ③寄附金額の区分けを細分化し慈恩寺の参拝や、農作業体験ツアーなどの返礼品や、インターネットを通じてクレジット払いでの寄附ができるようにすることについて

市長 ①平成20年度から25年度までの6年間の実績は、合計159

件で3,802万8千円です。寄附された方は県内が119件で3,47万1千円、県外が40件で455万7千円となっております。

②返礼品は交流人口の増加に主眼を置き、協賛の企業や店舗のご協力で「ありがとさまさがえパスポート」の発行や「さがえまごころ便」の詰め合わせ等を送付しているため、10万円を超す寄附者に対する返礼品の購入費は、年間で7万円ほどで実質的にはほぼ金額が寄附金額となっております。

③返礼品に、魅力ある特産品をリストアップし、次のステップとして慈恩寺参拝や農作業体験ツアー等を組み合わせた返礼品について検討します。また、インターネットを通じてクレジット払いについても、寄



附される方の選択肢の一つとして早急に対応いたします。



後藤健一郎  
議員

さくらんぼシーズンに市が主催する事業とその広報について

本市はさくらんぼシーズンの6月に、いろんな事業・イベントを集中開催している。その方法や手段を、シーズンオフの今、見直す必要があるのではないかと。①事業毎にポスターを制作しているが、もっと効果的なポスターの使い方はできないか。②集中開催される事業や広報に一貫性を持たせるため、総合窓口的な部署が必要ではないか。③ゆめタネ@sagaは全世代をターゲットにしているため、逆に集客力にかけるように感じる。今後メインターゲットとなる層を絞ってはどうか。④さくらんぼ狩りはレジャーである。その点を踏まえると、さくらんぼ狩りの時に一緒に楽しめるグルメやレジャーを具体的に市でPRすることが、さくらんぼ狩り観光客を今以上増やす事につながると思うがどうか。

市長 ①各種イベントを総括する

ようなポスターには最小限の情報だけを掲載し、詳細な情報はホームページに誘導するような内容のものを検討してまいります。

②政策推進課イメージアップ戦略室を中心に、より戦略的な施策の推進と、効果的な情報発信に努めてまいります。

③花咲かフェアが見学イベントであったのに対し、ゆめタネ@sagaでは家族客に重点を置いて体験イベントにリニューアルしました。今後も子供向けアトラクションの充実を図る等工夫してまいります。

④旅行者の商品企画に対し行政がどのように協力していくのかということになりませんが、さくらんぼ狩りを中心として様々な観光資源にストーリー性を持たせ、年間を通して魅力を発信することが寒河江の個性になるのではと考えるております。



さくらんぼ観光客数第1位の寒河江市

を通過して魅力を発信することが寒河江の個性になるのではと考えるております。



遠藤智与子  
議員

住宅建築推進事業の充実について

この制度は、市内の中小建設業者等から継続を望む声が多数寄せられ、2013年からも引き続き予算化され継続されている。

さらに、この制度の充実を願う声寄せられているので、以下について伺いたい。

①これまでの実績と経済波及効果  
②申請書式をもっと簡素化すべきではないか。

③時限的の制度から恒久的の制度へ移行すべきではないか。

④あらたに商業者等の店舗リフォームへの助成制度を創設すべきではないか。

市長 ①平成22年度から今年8月末までの利用件数は1,393件で工事費は50億4,300万円であり、その経済波及効果は約10億円と見込まれます。

②手続き面で改善していく項目については、県とも相談しながら努力したいと思っております。

③大きな経済的効果があることから、県の補助事業の動向も注視しながら検討してまいります。  
④商業者の振興策の一つとして、先進地の事例などを参考に研究していきたいと考えております。



住宅リフォーム工事

「平和都市宣言」に  
ふさわしい取り組みについて

最近市内の団体が「私達の戦争体験。平和への証言」という冊子を出版した。風化しつつある戦争体験者の話を収集・記録する作業を市としても進めるべきではないか。

市長 来年は戦後70年の節目でもあり、市内にある戦争体験の記録をとりまとめるなど、改めて平和の尊さを伝えてまいりたいと考えております。





國井 輝明  
議員

## 公衆無線LANの整備について

公衆無線LAN（Wi-Fi）サービスの整備について、以下市長の見解を伺いたい。

- ①災害時には通信回線のバックアップ機能として、また市民からも災害状況の把握や情報の発信の協力も得られるのではないかと。
- ②災害対策本部となる市役所へ先ずは整備すべきではないかと。
- ③観光客から寒河江の魅力を発信して行く為にも慈恩寺へ整備をしてはどうかかと。
- ④フローラ・SAGA Eに整備し、小さな事業者（SOHO）や特定の仕事を持たないノマドワーカーへ場所提供することにより、中心商店街へ人の流れをつくれるだけでなく本市に住んでいただく一つの条件に繋がるのではないかと。
- ⑤公衆無線LANを早期に整備を進めるべきではないかと。

市長 ①公衆無線LANは、災害時における情報収集等の有効な手段であります。大規模災害発生時には停電により使用できなくなるなど課題もあると認識しております。

②防災行政無線の有効活用を当面の目標とし、防災対策としての公衆無線LANについては、県内自治体の状況を参考に、対応を進めてまいります。

③慈恩寺は今後、国史跡として外国人観光客も見込まれますので、他の観光地の例も参考に研究してまいります。

④起業家への支援は、将来の雇用確保の面でも大変意義があり、挑戦する方々へ活躍の場を提供することで、更なる発展が期待できるものと思っております。

⑤今後、利用環境の改善や普及を前提とし、国の動向を見て整備についても検討してまいります。



フリー ワイファイ (Wi-Fi)

についても検討してまいります。

## 寒河江公園（長岡山）整備事業について



新宮 征一  
議員

総事業費23億円のこの事業は、アクセス道やつつじ園の整備が既に着手されているが、以下について伺いたい。

- ①事業計画策定にあたり市民の声をどのような形で反映されたか。
- ②既存施設の整備拡充に重点を置き、新たに計画された花木林や特産品、新たに計画された花木林や特産品、新たに計画された花木林や特産品に2万3千㎡もの用地買収が伴う青空広場（芝生）ゾーンは莫大な事業費と維持管理費が大きな負担となることから、十分な精査をし、計画から外してはどうか。
- ③六供町側からのアクセス道を完壁に整備すれば石持側と洲崎側からの道路の新設は不要ではないかと。

市長 ①ワークショップや説明会等を開催し、市民の皆さんからご意見や提案等をいただき計画を策定いたしました。

②公園の整備については、短期・中期・長期の計画により順次進めていきますが、この青空広場ゾ

ンは中期・長期計画の予定であり今後、必要に応じて見直しなども想定しながら進めてまいりたいと考えております。

③まず、六供町側からの道路の整備を優先し、その後の状況を見て検討してまいります。



寒河江公園つつじ園

## 市営住宅の家賃滞納について

市営住宅の家賃滞納額が年々増え、かなりの長期滞納者もいる。

市民負担の公平性を考えれば強硬手段を取るなど、徹底した対応が必要なのではないかと。

市長 負担の公平性の観点からも長期滞納者を含め滞納額解消に向けて、今後もねばり強くさらに一層の努力をしてまいります。



内藤 明  
議員

市立病院事業について

①寒河江市立病院は、地域医療を支える重要な役割を果たしているが、全国の公立病院の7割を超す病院が赤字経営で推移し、地域医療体制の崩壊が懸念されている。



地域医療を担う市立病院

療体制の崩壊が懸念されている。医師の地域偏在、診療科偏在、勤務医の過重労働、診療報酬と控除対象外消費税（損税）などは構造的な問題で一病院としての対応だけでは困難と考えるが見解は。

②自治体病院の経営状況が全国的に厳しいことから、全国市長会等において、どのような対応がされているのか。

市長①市立病院が担う救急医療・高度医療による負担増、医師不足、消費税による損失増加などは、一

自治体の対策では困難な問題と捉えております。

しかしながら、市立病院でも収支を改善するため、やるべき努力は継続してまいります。

②全国市長会と全国自治体病院開設者協議会は、それぞれ要望書を全国会議員及び関係府省へ提出して要請活動をしています。

全国学力テストについて

学力テストの結果を一部の知事等が実施要領を無視し、市町村別や学校別公表に踏み切った。

そこには教育改革の理念や思想はなく、政治的意図しか見えない。

こうしたことは教育現場に焦燥感をもたらすと考えるが見解は。

教育委員長 本市では学校名を挙げての数値等の公表は行わず、市全体の状況や対策を示すことで、各学校における指導改善の取り組みを支援しております。また、児童生徒の実態を正確に把握することが、学力向上や成長に結びつき、それが学校全体の喜びややりがいにつながるよう、十分配慮してその効果的な活用を図ってまいります。



川越 孝男  
議員

再度、高松駅裏の開発について

寒河江市の更なる発展には高松駅裏側（JRの路線と国道287号、市道西寒河江駅谷沢線の間）の開発が必要である。

従って、この区域を今回の土地利用計画の見直しの中で農振区域から除外すべきではないか。

市長 都市整備の在り方を考えれば、今後、発展可能性のある区域の一つであると認識しております。また、都市計画マスタープランは将来の土地利用の構想を示すものであり、現に農業振興地域であるなしにかかわらず、計画の中に位置づけしていくものであります。



見直しされる農振地域

高校再編と特別支援学校について

どちらも県政課題であり西村山全体の課題でもあるのに、個々バラバラな対応で問題がある。以下について伺いたい。

①産業高校実現のためには、寒河江市だけの「考える会」から西村山全体で運動できるように再編すべきではないか。

②特別支援学校の将来を展望した場合、通学する児童・生徒や職員にとっても高松駅に近く便利で、県所有地である農業校舎の跡に特別支援学校の小・中・高等部を一カ所につくるべきではないか。

市長 ①産業高校の創設については、寒河江市の高等学校の未来を考える会等に諮りながら、幅広い要望活動の展開を考えていきたいと思っております。

②将来の寒河江高校農業校舎の用地等を念頭に置きながら、小中高一貫校の本市設置を要望しております。現在、支援学校整備を進めている途中でありますので、推移を見ながら、引き続き要望を重ねてまいります。





那須 稔  
議員

## 子ども・子育て事業計画への取り組みについて

平成27年度から5年間の事業計画がスタートする。取り組みとしては、子ども・子育て会議を発足させ、ニーズ調査を行い、その結果に基づき計画を策定し来年3月に決定の予定となっている。

今後の事業計画の推進の視点から伺いたい。

① 具体的にどのような進捗管理体制を計画に入れて行くのか。

② 事業計画では、どのあたりに重点を置いて、事業に取り組むのか。

③ 保護者の負担が増えないよう保育料を設定することについて

④ 多子世帯の保育料軽減は、現在の施策を継続し、今後拡大することについて

市長 ① 子ども・子育て支援新制度がスタートしてからも、毎年市の子ども・子育て支援推進会議を開催し、事業計画の実施状況を報告するなど、常に進捗状況を検証し、チェックしてまいります。



虹の丘に設置されたすべり台の落成式

② 待機児童ゼロを維持し、希望する施設に入所できる環境づくりを目指すとともに、市民及び事業者と一体となったワークライフバランスの推進方策などについても進めてまいります。

③ 国の基準等を踏まえつつ、保護者負担が増えないよう配慮しながら予算編成と合わせて検討し、来年3月まで決定してまいります。

④ 「第3子保育料無料化」につきましては、現時点では、新制度施行後も継続してまいりたいと考えています。対象の拡大につきましても、国の基準設定の動向や市の財政状況などを見ながら今後検討してまいります。

## 平成26年9月定例会議会報告会のお知らせ

寒河江市議会では議会改革の一環として、市民の皆様には市政に関する情報提供や定例会の報告及び説明を行うとともに、議会に対する意見等を伺い、市民に開かれた議会を目指しております。

今回も18人の議員が3班に分かれて、下記日程での議会報告会を開催いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

### ★ 議会報告会の日程 ★

日 時	会 場
10月27日(月)午後7時～	元町公民館
10月28日(火)午後7時～	南新町公民館
10月29日(水)午後7時～	谷沢地区農村活性化センター
11月4日(火)午後7時～	東新山公民館・日田公民館
11月5日(水)午後7時～	雲河原集会センター・金谷構造改善センター
11月6日(木)午後7時～	幸生ふれあい友遊館・田代公民館

※お近くの会場、ご都合のつく会場にお越し下さい。

## 市民の声



松川  
大飼 忠義さん

松川地内を流れる高松堰水路脇の道路は、通学路になっておりますが、道路法面が整備となっております。地区民より要望がありました。市や市議会議員に要望したところお陰様で通学路3路線のうち2路線が完成し、残り1路線となり5年目にして全線完成する予定です。

感謝申し上げます。

過日、市議会の議会報告会が開催され、デマンドタクシーの件で質問しました。行政の話では、交通の便が悪い地区を対象に事業を始めたとの事で、松川地区は、バス・鉄道ともに走るため、対象外とのことでした。足腰の弱くなった高齢者は、停留所や駅に行くまで、なかなか大変な様です。予約制とはいえ、戸口から乗れることは魅力的です。何か良い考えはないものだろうかと思っております。



泉町町会長  
川越 久雄さん

島地区の東、「南寒河江駅」西側、フルーツライン左沢線沿いにある70戸ほどの小さな町が、おらがまちです。

北西方向に縄文の丘、高瀬山があり、山に沿って歩くと、悠久の最上川の流れにあうことができます。「泉町」となつて40年、月山を背に、最上川を間近に

## 12月定例会の日程(予定)

- 12月1日(月) 本会議(議案上程、説明)
- 3日(水) 本会議(一般質問)
- 5日(金) 本会議(一般質問)
- 8日(月) 本会議(質疑)、予算特別委員会  
各委員会・分科会
- 9日(火) 各委員会・分科会
- 12日(金) 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。

※日程は変更になる場合があります。事務局(86-2111)にお問合せください。

## 議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■12月定例会の請願・陳情の締め切りは  
11月25日(火)正午までです。



高瀬山で御祓を受け、いざ神輿祭へ

し、水と緑と土に恵まれた広い土地に住処を求め集まった人たちの街のように思えます(独り合点)。何もかも新しなくめの町づくりのスタート。長い歴史のある町ではありませんが、住民一人ひとりがつながり合い、関わり合う感覚で息づいているように思います。これまで、公民館建設、子供神輿祭や各種事業の創生など歴史を刻んできましたが、時の流れと高齢化による課題に対して「四十にして惑わず」にはいられないというところはあります。

## 編集後記

「光陰矢の如し」の諺どおり、今年も70日余となりました。市議会、たよりの御精読を乞い願います。

8月は広島市の土石流災害、先月の御嶽山水蒸気噴火等々、自然が猛威を振るった時期でした。防災意識を高めたいものです。

本市でも講演し、年頭に亡くなった、「近聞遠見」の岩見隆夫氏は「政治(だけじゃない)は言葉と想像力そして少しばかりのお金」が信念でした。号泣県議にセクハラ都議、機内乗客に暴言を吐いた道議等々が世間を騒がせています。岩見氏の直言を胸に刻みたいものです。言の葉と想像力を広く、深く磨き、血税の行方を財政規律を持って注視するのが市議の本分です。向寒の折、市民皆様のご自愛と笑顔あふれる活躍を祈ります。

(荒木 記)